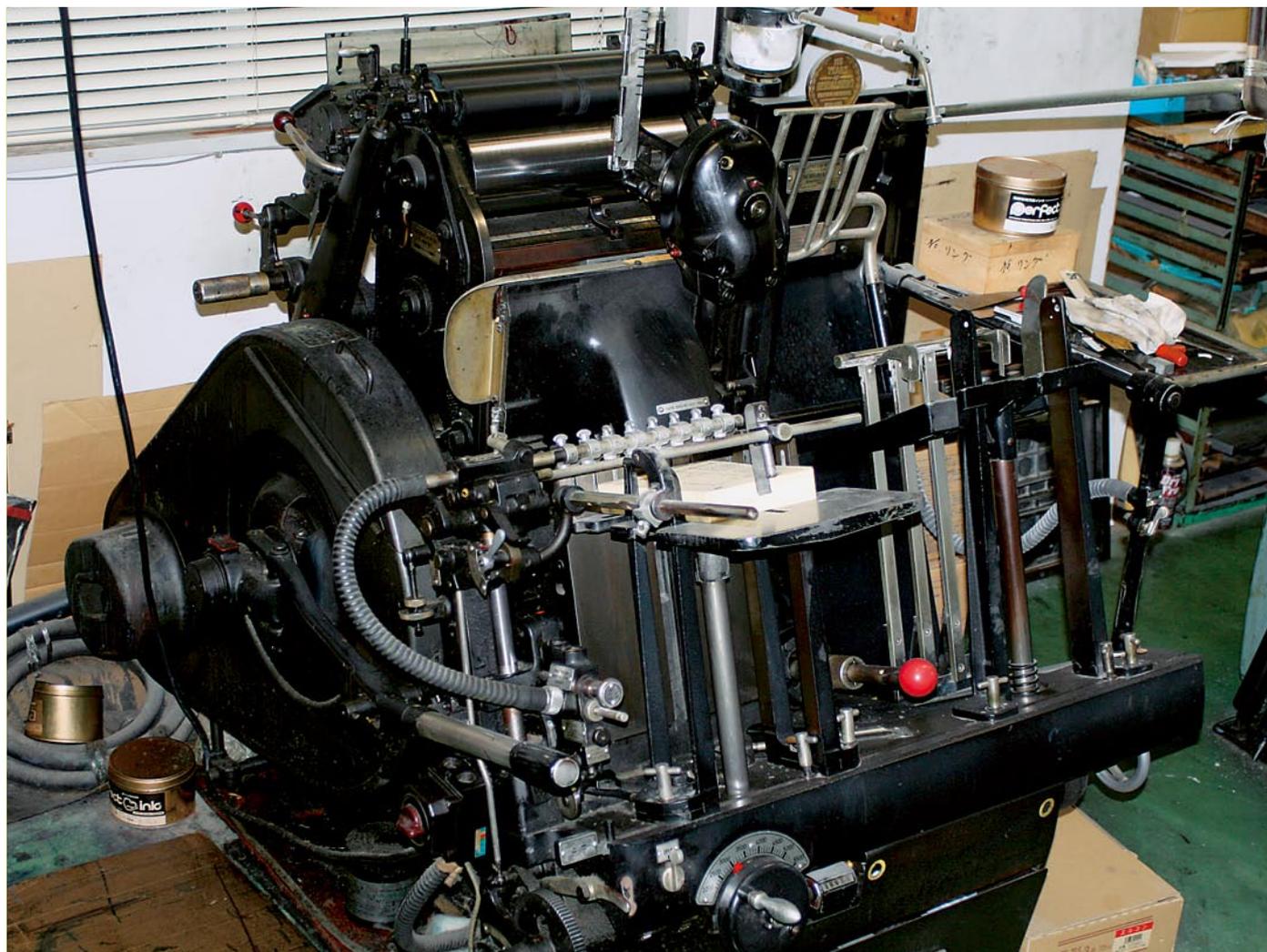


よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

月刊

# 同友

DOYU 2011 December 12 Vol.545  
MONTHLY COMMUNICATION MAGAZINE



ドイツ・ハイデルベルグ社製 プラテン印刷機

特集

インタビュー

## 男女共同参画の社会づくりをめざして

21世紀型 自立型企业づくり  
経営指針書に出会うために同友会にいた

秋吉博文公認会計士税理士事務所

所長

あきよし  
秋吉

ひろふみ  
博文氏

福博支部



## 同友会 3つの目的

### よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強靱な経営体質をつくることをめざします。

### よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

### よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

## 今月の表紙

1965年に我が社に仲間入りし、今だ現役で働いてくれている。活版印刷時代に活躍し、ハガキ・年賀状・名刺等、多方面で役割を果たしてくれた。その後、デジタル化・効率化の波と共に使用頻度は減ってはきたものの、現在では、40トンもの力で加圧することを利用して、打ち抜き加工や箔押し加工といった特殊加工での活躍が多いようだ。

弊社でも、毎日バリバリフル稼働とはいかないが、ミシン加工やナンバリングなど地道に会社を支えてくれている。なんといっても昔の機械は丈夫である。私が入社して以来この機械の故障の話は聞かない。

近年の急速なデジタル社会化にとまどい疲れたとき、ふとアナログの持つ温かみや安心感を感じさせてくれる自慢の逸品である。



#### 「私の逸品」

ドイツ・ハイデルベルグ社製  
プラテン印刷機

巧文社印刷株式会社

後継者 藤島 修平氏  
(青年支部)



### 「あなたの写真で表紙を飾りませんか！」

表紙の写真をご募集いたします。テーマは「私の逸品」です。詳細は、福岡県中小企業家同友会 広報情報室「月刊同友」編集部まで

締め切り…平成24年2月号は平成23年1月1日必着

投稿方法…電子メール、郵送いずれも可

表題に「みんなの広場」とご記載ください。

郵送先…福岡県中小企業家同友会 広報情報室「月刊同友」編集部

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号

もしくは n\_ooba@fukuoka.doyu.jp まで

※応募が多数の場合は編集委員会でご検討いたします。なお、投稿いただいた作品は返却いたしませんので、ご了承ください。

## c o n t e n t s

### 特集

〈特別取材〉

## 男女共同参画の社会づくりをめざして 3

### 21世紀型 自立型企業づくり …… 6

### 経営指針書に出会うために同友会にいた

～ビジョンが明確になれば戦略が見える～

秋吉博文公認会計士税理士事務所

### エコテクノ2011 出展報告 …… 9

### 物づくり、人づくり、地域づくり- ⑩ …… 10

### ようこそ同友会へ …… 11

### 11月行事ご案内 …… 12

### 新サービスご紹介 …… 14

### 第7回理事会報告 …… 15

## Information

### 今冬の節電対策協力について

福岡県より下記の内容で節電協力依頼がありました。ご協力をお願いします。

●政府決定による電力に係る需要抑制目標(節電目標)

①目標数値／**5%以上**の節電

②設定期間／**2011年12月19日～2012年2月3日**  
平日8時～21時  
(12月29日～1月4日を除く)

▼詳細は、以下URLからご確認ください。

<http://www.npu.go.jp/policy/policy09/archive01.html>

【問い合わせ先】福岡県緊急節電対策本部 事務局

TEL 092-643-3148

### “同友会の原点を実感する毎日”

岩手同友会20周年記念式典が開催されました。9月の340名会勢から式典の11月11日までに120名の新会員さんを迎えることが出来ました

8月に京都で行われた広報委員会で、ある役員の方の話が衝撃的でした。「俺たちが長年積み上げ、目指してきた姿を、岩手はこの数ヶ月でやってしまった。これで会員が増えなければ、同友会の運動そのものが問われる」その話を受けた岩手、理事会での決議は「いまこそ600名の実現で、岩手から希望の光を全国に放とう」340名足らずの会勢で到底言葉にするのも恥ずかしいほどの目標でした。この間、他同友会事務局員の応援もいただき、会員と飛び込み訪問などの積み重ねで、100名を超える入会につながりました。これから600名を目指し、共に生き、共に学び、共に育つ、そして自ら変わるといふ同友会の原点を実感する毎日です。

# 男女共同参画の社会づくりをめざして

雇用の8割を担う中小企業が女性の能力を認め、積極的に活用することでより豊かな社会を生み出すのではないのでしょうか。男女共同参画社会基本法が生まれて12年、雇用の分野では変化の兆しが見える中、まだまだ女性の地位は低いようです。

今回は、福岡県男女共同参画センターあすばるの館長として、女性が活躍できる社会づくりに日々奮闘をされている村山由香里さんをお訪ねして、男女共同参画基本法の背景、私たち中小企業家が取り組むべきことなどについて語っていただきました。聞き手は編集委員 西支部所属 池田 宏子さん



村山 由香里さん

村山さんはこれまでアヴァンティという雑誌の会社を経営されていましたが、男女共同参画センターの館長の仕事を引き受けようと思ったのはなぜですか？

アヴァンティでは企業理念「女性が活き活きと輝ける社会へ、社会変革の原動力となる」のもとに働く女性たちに勇氣や元氣、希望を感じられるような、そんな雑誌を作りたい、イベントをしたい、人と人を繋ぎたいと思ってやってきました。女性ということでありたいことをあきらめたり、結婚や出産で会社をやめた

り、企業も女性をリーダー候補として育てていなかったり、日本では女性が自分の可能性を発揮できる社会になっていないんです。このセンターは男女共同参画社会を推進する県の拠点施設です。いろんなセミナーや機関紙を作ったり、やっていることや理念は、アヴァンティと変わらない。自身の使命でもある。だから引き受けました。挑戦してみよう、と思つて。

専業主婦になりたい女性が増えて昔に戻っていくようにも思えます。実態は、お父さんは仕事に追われ、お母さんは家事に追われています。そんな様子を子供が見て育つと社会は変わらないようにも思えますが、村山さんから見て、男女共同参画社会は進んでいますか？

なかなか進んでいませんね。「男は仕事、女は仕事と家事



池田 宏子さん

育児介護」でしょうか。政治家も経済界も決定権のあるのは男性ばかり。それを私たちは当たり前風景だと思込んでいます。日本は、世界と比べると先進国とは思えないほど男女格差の大きい国です。少子高齢化は日本の大きな課題ですが、父親の家事育児時間が長い国ほど、少子化対策がうまくいっています。

戦後、国連ができたときに男女平等が言われ、日本でも憲法で「法の下の平等」が謳われています。ところが、家事育児は女がするものと固定的な分業があるなかで機会は平等というのはムリがある。それはずす必要があると75年の

第一回世界女性会議で討議され、79年に女子差別撤廃条約が採択されました。80年、第二回世界女性会議がコペンハーゲンで行われたときに各国代表が署名をし、日本も署名しました。

署名をし批准をすると法的拘束力が生まれます。そこで、日本は批准の前に国内法を整備しました。その問題点が国籍法と雇用と教育だったんです。

国際法では母親が日本人でも日本国籍が取れるようになり、雇用では85年に男女雇用機会均等法が成立し、教育では家庭責任は男女にあるとし、男女共修の家庭科教育の検討が始まりました。こうして85年に日本も批准はしましたが、女性たちの運動と世界的な流れの中で少しずつ男女共同参画社会が実現してきたものと言えます。

均等法ができ、育児休業法もでき、女性が働くようになってきました。ところが仕

事はしなきゃいけない、家事や子育ては女性の仕事と言われては、これでは大変です。男女共同参画社会づくりは女性だけでは解決できない。男性が「そうか」と思ってもらえないと進まない問題なんです。

そうした中で中小企業が取り組めることってなんでしょ。中小はぎりぎりやっています。それでも育児休暇をとる女性は増えてきました。でも、男性に育児休暇を取らせるのは難しいでしょうね？

それを言うと、女性の仕事はサブ的で代わりがきくけど、男性の仕事は代わりがないと言ってるのと同じですね。福岡県では03年に子育て応援宣言企業の登録をスタートして、今年3000社を超えようになりました。

従業員の子育てを応援しなきゃって中小企業の社長さんたちも思っていただけるようになりまし。トップが宣

言する意義は大きいです。女性が結婚しても働き続けられるしくみを作る。小さい会社だからこそ、トップの決意次第で柔軟に対応できるはず。男性の従業員にも長時間労働をさせずに家事や育児に関わらせていただきたいです。また、能力に男女の違いはありません。優秀な女性をどんどん採用して能力を伸ばしている企業が増えていきます。女性活用を会社の経営戦略に入れていただければ、と思います。

最近よく言われるリスクマネジメントの観点からも、男性が育児休暇は取るというの必要なことですね。

男性の育児休業取得率が100%になったら、今だとPR効果も高いと思いますよ。これからは、親の介護のために休まざるをえない男性も多くなります。

男女共同参画社会は良い

社会を作ろうってことなんです。国は2020年までに管理的職業の30%以上を女性にしようという方針を出しています。

雇用の大部分を担う中小企業家が男女共同参画を真剣に捉えていただくと社会が大きく変化するんじゃないでしょうか。

今日はどうもありがとうございました。

村山さんからお話をうかがって、私たちが取り組めることをまとめてみました。

#### まとめ

- 一、女性を積極的に採用し活用をして、能力を育てる。
- 一、男性を家庭に帰して家事や育児を担当する。
- 一、男性社員に育児休暇を取らせてみる。
- 一、今すぐ、子育て応援宣言企業になる。

## 子育て応援宣言企業とは・・・

### 「子育て応援宣言企業」登録制度とは

企業・事業所のトップが従業員の仕事と子育ての両立を支援するために取り組む内容を自主的に宣伝し、福岡県が登録をするものです。

- 企業のイメージアップ、人材募集に差が付きま。
- 社会的責任や社会貢献を果たしている企業として評価され、入札参加資格審査(県)で加点されます。
- 宣言企業相互で情報交換や優遇サービスも! 両立支援は経営戦略!仕事の効率化が図られ、コスト削減にもつながります。



詳しい情報・登録方法は・・・

福岡県 福岡労働部 労働局

新雇用開発課 雇用均等・両立係

TEL 092(643) 3586 FAX 092(643) 3619

Email: shinkoyo@pref.fukuoka.lg.jp

福岡県中小企業家同友会では103社が宣言をしています。

## 子育て応援宣言をして、女性の雇用の場を広げる エイエス九州有限会社の前田さんを訪ねて

子育て応援宣言は昨年の8月31日付という前田さん。「これまでわが社は若い男性スタッフばかりでした。ところが主婦を採用したところ、女性のスキルの高さ、子育て経験による能力の高さを思い知らされて、それで目線が変わりました。そのような女性が会社を好きになつてくれると若い人の子供

のように育ててくれるんです」さっそく、女性の戦力化を考えた前田さんは、女性社員を増やそうとするが、子育て中のお母さんたちはフル勤務で働けないことがわかりました。そこで、昨年山形で開催された青年経営者全国交流会に参加をして、せいぶ農産ダイレクト株式会社の宮川光太郎さんの3時

# 男女共同参画の社会づくりをめざして



子育て中のお母さんたちの雇用創出が、今うちの存在価値と熱く語る前田さん



間農業の報告にヒントを得て、子育て中のお母さんを積極的に活用するビジネスモデルを構築しました。

ビジネスを通じて子育てが楽しい街づくりに貢献

9時から13時までの時間で2人のお母さんを雇えば1人前になります。車にこども110番のステッカーを貼り、

ピンクのジャンパーを着込んで地域を巡回しながら、マンション、アパートの清掃をします。お掃除の現場で何かあれば必ず写真付メールで報告をしてもらいます。その報告書だけでも大変な量になるそうです。

「主婦目線というのは素晴らしいんです。例えば、マンホールが壊れかけているなど緊急性の高いものもあり、すぐに管理会社へ連絡をし、即座に修理をしてもらいます。」こうして、30棟でスタートしたこの事業もわずか7ヶ月で100棟と3倍に伸びました。「今は10人で



10人が5台の車で現場を回っています

現在は子育て応援宣言の輪を広げる会の一員として、活躍をされている矢頭さん。「仕事と子育ては毎日が時間との闘い。そんな社員の悩みを100%解決したかった。一緒に成長できる保育所を目指したい。」という強い思いからご自身の会社でも早くから、子育て応援宣言をして、4年前より企業内保育所をスタートされました。現在は保育士が保育計画のもと5名のお子さんをお世話しています。

## 企業内保育所を整備して、女性の活用に取り組む株式会社やずやの矢頭さんを訪ねて

5台ですが、これが40台、50台となれば、車を増やしたぶん困ったお母さんを助けたことになりました。

この10月には改装を行い、明るく木のぬくもりでいっぱい保育所になりました。施設内にトイレ、厨房を設備。食事もすべて園で賄っています。この取り組みに矢頭さんは「園には身ひとつで大丈夫。ミルクやオムツは持参

また、10年、20年と経過する中で、お母さんがフルで働けるようになり、さらに子供が親になり子どもを育てることに

せずついに手ぶらで通勤できます。現在も産休に入っている社員が2名ほどいて、今後増えていく見込みなんですよ。」と目を細めます。

株式会社やずやは、もともとと女性が活躍している職場。現在は約100名の社員のうち、女性が6割。主任以上の管理職のうち6割以上が女性です。「当社の場合、採用も待遇も昇進もすべて平等。男も女も関係なく、能力のあるものにとんどん仕事を任せていきます。」これから期待される女性リーダー達が保育所を利用しながら益々輝いてほしい。という考えからこの保育所が実現しています。



かわいいお子様用トイレ



明るく木の温もりがたっぷりの社内保育所

なると、また、私どもの仕事をしていただければと思っています。」と、どこまでも熱く語る前田さんでした。

21世紀型  
自立型企業づくり

# 経営指針書に出会うために 同友会にいた

## ビジョンが明確になれば戦略が見える

所長自ら「福岡で唯一の明るい体育会系会計事務所」と言うだけあって、取材に訪れた事務所内では元気な声が行きかかっていました。この事務所で『経営指針書』はどんな意義があるのか取材しました。

### 事務所開設の経緯

「平成4年に独立しましたから、来年で20周年になります」と話し始めたのは、秋吉博文公認会計士税理士事務所所長の秋吉博文さんです。

秋吉さんは昭和37年、大分県の農家の次男として生まれました。「商売するなら資格を取るしかない」と早くから考えていたそうです。資格は「一生はずれない肩書き」とも考えていました。公認会計士・税理士の資格取得を目指

し関西の大学に進み、その後一旦監査法人に就職します。いずれ九州に戻りたいと考えていました。アジアの発展を予想し、アジアの玄関口である福岡をその地に選び独立しました。29歳の時です。

平成12年には業界に先駆け

秋吉博文公認会計士税理士事務所  
所長

あきよし ひろふみ  
秋吉 博文氏

福博支部

■取材 広報情報室  
文章/菅原 弘  
写真/船木 治  
写真提供/秋吉博文公認会計士  
税理士事務所

#### ▼ corporate data

秋吉博文公認会計士税理士事務所  
創業/1992年7月  
住所/福岡市中央区天神2-14-8  
福岡天神センタービル9階  
TEL 092-771-3340(代表)  
従業員数/17名  
<http://www.akiyoshi-kaikei.jp>



てナスダックジャパンセミナーを開催しました。ナスダックとは、取引所とは異なる地理的には離れたマーケットメーカーが全国網のコンピュータネットワークを用いて売買気配値（マーケットメーカーが売買を希望する価格）を提示する取引システムです。規模の小さな企業やベンチャー企業の参加が多くアメリカの経済活性化に貢献したと言われています。当時の上場ブームに乗り、秋吉さんは『地の利』を狙い平成17年福岡天神の証券会社が入っているビルに移転しました。

「採用の時や新入社員さんのモチベーションにいい影響を与えていますね（笑）」と秋吉さん。さらに同年、中国進出を視野に入れ、大連天合秋吉投資顧問という会社を設立します。「まだあまり実績は出ていませんが 最近中国へ

の進出に関係する問い合わせが増えています。」

## 業界の動向

一般に税理士は企業の税務の顧問・代理をして、納税のサポートをします。公認会計士は、上場会社など法律で会計監査をしなければならない企業が対象です。「ウチの税務のお客様はみなさんと同じ中小企業家がほとんどです。会計監査では信用金庫さんや私立幼稚園などのお客様が多いです」。お客様ごとに基本方針や年間事業計画を作成し銀行との交渉に役立てていただけのこと、予算制度の導入をアドバイス、取締役会の企画・運営などを行っています。

秋吉さんは中小企業が減少していることに危惧を抱いています。「500万社あった中小企業は年間2%ずつ減少

し、現在では400万社になり、今後さらに減少すると言われています」。要因は人口減少と各業界などにおける寡占状態にあると見ています。例えば町の本屋さん・酒屋さん・米屋さん・薬屋さんはドラッグストアやディスカウン

トショップにほとんど淘汰されてしまいました。カジユアル衣料や家具屋さんは、大手のチェーン店の進出で廃業に追い込まれました。「こういう時期にウチのような事務所はどのような戦略を取らなければいけないか、真剣に考えています」。

## 秋吉さんが

### 大切にしていること

「ウチの仕事は、人を介してのサービスの提供です。ウチの持つノウハウ・知識・経験、さらにあらゆる外部ネットワークを駆使してお客様のビジョンや経営目標の達成に役立つことが使命です。その

ためにも人財を育て、やりがいを持って頑張ってもらわなければなりません。それは採用の時から気を使っていることです」。

同事務所の行動理念は『元気よく、明るく、そして楽しく生きる』とあります。「事務所内のコミュニケーションを大切にしています」。

## 体育会系事務所と

### いわれる所以

信頼できるチームワーク形成のために同事務所が行っていることに、歓迎登山・駅伝・マラソン参加があります。

新人が採用されるとまず行うのが歓迎夜間登山です。夜、真っ暗なうちに集合です。「夜の山は特殊な空間ですね」。冬ともなれば雪さえあります。採用まで勉強づくめの新人にとっては不安だらけのことこの上ありません。「そこを所員全員で登ること意義があるのです」。感動

を覚えた新人、そして所員との融和は即座に構築されるそうです。

次に取り組むのは駅伝参加です。共にきつい思いをし、一緒に汗を流す。「走ることで連帯感・仲間意識が生まれます。傍から見ると変に映るかもしれませんがホントに楽しいし、感動しますよ。あとの打ち上げは ほんとうに盛り上がりますよ。」

こうして体育会系集団が形成され、ついにはハーフマラソン挑戦の所員が現われます。「私も結構速いんですよ。私に負けまいとして若い連中が練習しています」。最近ではHPで観たのか採用面接の場で「ハーフマラソンのタイムは何分ならいいのですか」と聞いてくる人もいるそうです。「元気で、明るく、楽しく生きるが理念ですから、マイペースでいいんですよ」と秋吉さんは答えるそうです。こうして『理念を共有共感できる仲間』を採用しています。



活気ある体育会系事務所



所内勉強会



おしゃれなエントランス

## 人材教育

所員のスキルアップは主にOJTによるものです。先輩から後輩へ、そして新人へ受け継がれていきます。「そのためにもいいコミュニケーション・シヨン・上下関係が必要なんです」。新人のうちには、指導されたことにまず「はい!」と答える素直さが必要です。「新人は熱いうちに打て!」です。仲間だから本気で叱り、

本気で指導しています」。試験前には休暇を与え好影響が出ていると言います。

そして「モテる人は仕事もできる」と考えています。彼女ができるのとデート費用のためお金が必要になり、家庭を持つとさらにお金がいるようになりま。仕事に対する目的が明確になるというものです。「駅伝大会までには彼女を作るように!」こんな会話が所内で普通に交わされているそうです。「元気で、明るく、楽しく生きている人は自分を幸せにし、周りの人も幸せにできるのです」と秋吉さんは笑顔で話してくれました。

## 経営指針書の重要性

同友会には18年間在籍しています。そこでわかったことは「自分が知らないことを会員さんとの話で気づくということ」です。そして「経営指針書と出会うために同友会に入ったんですね」。秋吉さん

は「支部長を務めたことで多くのことを学ばせていただきました。今度は自社でそれを実践する段階です。これだけ学んでいますから・・・できます!!」と力強く宣言していただきました。

経営指針書作成は仕事にも役立つています。ビジョンが明確になると自社の経営課題が明確になり、戦略へとつながります。商品・サービスや顧客セグメントを絞りこむと戦術が見えてきます。

「ウチは経理のプロです。具体的な戦略を提案していません。数値計画は専門ですし、守秘義務があることもお客様の安心材料です」。秋吉さんは戦略は大きく二つと考えています。一つはコストリダーシップ。これは他社よりコストを押さえ安くすることです。もう一つは付加価値、つまり差別化です。商品・売り方などいろいろな手段があります。

## 自立型企業とは

取材の最後に秋吉さんの考える『自立型企業』についてお聞きしました。「環境の変化に対して自由自在に自分の会社の経営戦略を選択できる会社だと思っています」。そして自由自在に経営戦略を取れない会社の要素として、人材がない(ヒト)、物やノウハウがない(モノ)、借入金が多い(カネ)を挙げてくれました。

今回の取材では、体育会系の「エイ・ヤー!」の気合だけの世界だけでなく、論理的な戦略もしっかり話していただきました。「20周年を迎える来年度はマネージャー中心のチーム制を敷いて組織化を図り、税理法人にする計画です」と締めていただきました。取材協力ありがとうございました。



平成23年10月12日から14日までの3日間、西日本総合展示場で開催されたエコベンチャーメッセには、今年も多くの企業・行政・学校・各団体が出展し、地球環境へ配慮した製品やサービス、取り組みなどの情報が発信されました。

福岡同友会からは、9社・12ブースがエコ関連商品の情報発信を行いました。昨年よりブースの照明を同友会内の出展企業にお願いしています。今年、「EGL」照明器具を出展されたエコプラスワンの林社長にお願いしたところ快く引き受けて頂きました。会場

内はまだまだ従来の蛍光灯やスポットライトが目立つ中、「EGL」照明器具により省エネで明るいブースとなりました。

その他の出展企業では、アクアテクノス株式会社、バイオ製剤による湖沼の浄水システム。有限会社アド・フクシマが、LEDを使用した美しい門灯。

サンキユウ株式会社が、洗浄力抜群の洗浄剤。株式会社ソーラー・エコーが、画期的な構造の基礎アンカーシステム。創ネット株式会社が、省エネ・節電戦略の提案。有限会社日研が、空調の効率化を図る清掃工法。株式会社グリーンナ(有)博南開発が、廃棄物管理サービス。または油脂化学株式会社が、地元地産原料を使用した石鹸「椿う



るおい」と、それぞれに進化したサービスや製品ばかりが揃い、目立つブースとなり、成果も上々でした。

展示会終了後のアンケートでも、ぜひ、来年も出展したいというのが皆様の声でした。「来年度はもっと目立つ同友会ブースにしたい」と意気込みの末竹委員長でした。

地球環境問題委員会

林 眞一

【出展会社】

●アクアテクノス(株)  
悪臭ヘドロ・アオコ等、富栄養で汚れた水質環境を微生物で改善。特に硫化水素の分解に強い。樹木再生、土壌の改善にも効果。

●(有)アド・フクシマ  
暗闇の中でも幻想的で誇らげに輝く、門灯を兼ね備えたLED内蔵の表札。街の灯り。光が足元もほんのり照らし、帰宅者や来訪者をやさしく迎えます。

●サンキユウ(株)  
1)PKKB毎日放送「今日感テレビ」で紹介された「洗剤職人」環境に優しい洗剤のご紹介をします。2)使いながら電気使用量の節減を実現する技術の紹介です。パワーエネルギーで電気使用量の10~15%のダウンを実現します。

●(株)ソーラー・エコー  
エコエコーのタンク等の比較的軽量の有る建設設備の施工を1日で完了し、従来よりも耐震性、施工性、見た目を向上させた。

●まるは油脂化学(株)  
日本人のきめ細かい肌のために「長崎五島の椿油から潤いたがりの洗顔石鹸「椿うるおい」登場。はちみつのごり感。柚子の香。

●創ネット(株)  
使用電力の見える化と省エネ照明採用によるコストダウンをご提案します。

●(有)日研  
マンション・住宅ダクト清掃のご提案！衛生的に生活する為にも換気扇ダクトをきれいにする事は、健康への第一歩です。

●(株)グリーンナ(有)博南開発  
「Ecoope(エコープ)」は、廃棄物の流れを全て見える化し「口でなくともひと目で理解でき、エコ活動を協力にお手伝い。」

●エコプラスワン  
エネルギー削減ソリューション「EGL」シリーズを通して、省エネ、省CO2、コスト削減への最適な解決策をご提示させていただきます。

## 古き良き日本が生み出してきた「本物の家づくり」

## 因建設株式会社

常務取締役

因

善嗣氏

福友支部



## 土壁と檜にこだわった家づくり

日本の住宅の寿命は30年といわれています。それに対して、欧米は100年以上。なぜ、このような差が生まれたのかご存知ですか？そこにはいくつかの原因があります。最大の要因は戦後の経済成長期の国の政策にありました。経済を活性化させるため、国をあげて、建てては壊す「スクラップ&ビルド」を奨励したのです。だから、それ以前の日本には寿命の長い住宅がたくさん存在していました。

そんな古き良き時代の家づくりを受け継いでいるのが因建設株式会社です。主な特徴

は「土壁」とこだわりの「檜」。

土壁は無数の竹を組み合わせ、その上に4〜5層にわたって自然素材を塗り重ねていきます。「塗つては乾かす」を繰り返すので、当然その工期は長くなります。（平均6ヶ月以上）しかも、同社の基本方針は引き渡し時の同時清算。現金であれ住宅ローンであれ、着工から半年以上もの間、収入がないのです。し



伝統と職人の技が生み出す純日本建築



かし、それでもお客様にリスクがないよう、長い社歴のなかで堅実な経営を行ってきたそうです。

また、使用する「檜」にも強いこだわりを持っています。「檜であれば産地は関係ない」と思っている人が多いようですが、地域によってその品質には大きな差があります。同社が使用する主な檜は岐阜産など、どの山で育ったものなのか明確になっている檜を厳選したもので、通常よりも何倍もの年月をかけて成長しているため年輪幅がしっかりと詰まり、歪みや変形が生じにくい特徴をもっています。

## 大工の育成にも注力

さらに、同社では大工の育成にも力を注いでいます。最近では合理的な工法を導入している住宅会社が多く、材料はすべて工場生産し、大工は現場で組み立てるだけ。これにより、技術を持たない大工が増えているそうです。こ

に危機感を感じた国が、国家プロジェクトとして「大工育成塾」を立ち上げ、これに参加。人材育成にも力を入れ始めました。

ちなみに、先に説明した土壁での「竹を組む技術」を持つ職人が激減しており（福岡でも少数）、本物の健康住宅を希望する消費者がわざわざホームページを調べて問い合わせてくるそうです。実際、竹を組むシーンは圧巻。神業ともいえる見事な技術で、棟上げ時には地域で話題になるほど。

土壁、檜、大工の技術、古き良き日本が生み出してきた「本物の家づくり」を継承している数少ない会社といえるでしょう。

## corporate data

因建設株式会社

〒610-2613

糟屋郡粕屋町江辻68番地2

TEL 092903382914

FAX 0929033829669

<http://www.inkensetsu.co.jp/>

写真提供：因建設株式会社

取材撮影：広報情報室 米満 和彦

ようこそ同友会へ

welcome  
Fresh our partners

新入会員  
ご紹介



### 株式会社 アスコム

建設工事現場等で使用される  
測量、計測、検査機器のレン  
タルを行っております

福岡市博多区博多駅南 3-2-6  
TEL092-204-2800  
<http://www.ascom411.com>

ひめしま ようすけ  
代表取締役 姫島 陽介 [西支部]

今年の4月に設立した出来たての会社です。  
当社は建設現場へ測定器のレンタル・測定を行って  
おります。

自己・自社が学べる場として同友会へ入会しました。  
先輩方からのご指導を頂きながら、自身の成長に繋げ  
たいと思います。

宜しくお願い致します。



### クレヨン・ネットワーク

パソコンのネットワーク構築と定  
額パソコンサポートのちょいサ  
ポを運営しています

福岡市南区長丘 2-25-36 B-301  
TEL 092-516-0949  
<http://www.choisapo.com>

すずき こうたろう  
代表者 鈴木 高太郎 [福博支部]

長年お客様としてお付き合い頂いている筑紫印刷の  
高橋社長より、例会やフォーラムにお誘い頂き、何度も  
ゲスト参加いたしました。そのたびに皆さんの明るく活  
き活きとした人柄に触れ、暖かな応援を頂いたことで  
入会を考えるようになりました。

私も諸先輩方のような暖かく明るい経営者を目指し  
てがんばります!



### 株式会社福岡市民ホールサービス

劇場ホール、施設の管理運営  
業務、催し物の企画、舞台・照  
明・音響・映像に関する業務

福岡市中央区天神 5-1-23  
TEL 092-751-6474  
<http://www.fchs.co.jp>

こもだ かずと  
代表取締役社長 菰田 和人 [福博支部]

本年9月に新規加入させて頂きました菰田和人と申し  
ます。入会のきっかけは、以前から経済団体の中で最も熱い  
活動に共感していましたが、縁あって、4月に弊社の社長とい  
う職を与えられ、キャリアを積んでいずれ仲間になりたいと  
思っていたが「民間企業はスピードが命」という藤吉さん  
(福博支部Cブロック長)の説得により、やむなく福博支部  
に所属となりました。

入会以前から、同友会でいう「経営方針」の策定が、今年  
の私の目標であり、やむなく入った同友会で9月に「あすな  
る塾」に参加でき、まさに最高のタイミングでした。

あと2年で50年という歴史をもつ弊社の戦略転換が必要  
な時期がきており、この仕事を在任中のミッションと考え  
ています。どうかよろしくご指導ください。

15 日 19:00—21:00

西支部  
クリスマス例会

みんな集りんしゃい！  
元気にクリスマスするばい！！

■ Windy (ウィンディ)

福岡市中央区天神 3丁目 5-29 天三ビル 2F ☎ 092-714-3738

■ 石井 敏彦氏 (株) 浮羽工務店 代表取締役社長 (西支部)

今年度ブロック活動テーマに掲げている西支部活性化の一環として、毎年恒例のクリスマスパーティー形式で開催します。支部会員多くの皆様に参加いただいて交流、親睦を深めましょう。昨年好評だった踊れる例会の第2弾として、皆様ご存知の昔懐かしいメロディーに乗って生バンドで酔いしれて下さい。

か?ワークアウトとは、問題解決のために部門や階層を越えて議論し、その成果を即座に実行に移す会議・意思決定のやり方です。問題の抽出→話し合い→問題整理→解決策→すぐ実行 という流れをわかりやすい実例を用いて紹介します。

会社に持ち帰ってすぐに実行していただけるように、参加者のみなさんと身近な実例を用いて会議を行い、効率的な意見の引き出し方を学びます。今回は「グループ討論」ではなく、「積極参加型会議スタイル」です。

15 日 18:00~21:00

ひびき支部  
12月例会

ひびき支部の成長そしてこれからの飛躍！！

■ ホテルクラウンパレス北九州

北九州市八幡西区東曲里町 3-1 ☎ 093-631-1111

20 日 18:30—21:00

博多支部  
12月例会

(仮)経営指針について

■ 天神ビル 11F 9号会議室

福岡市中央区天神 2-12-1 ☎ 0120-323-920

■ 竹内 正宣氏 行政書士 街の法務オフィス竹内 代表者 (博多支部)

同友会にはあすなる塾と2泊3日の経営指針セミナーがあり、経営指針の作成が大きなテーマの一つとなっています。今回の報告は同友会に入会されたあと、実際にあすなる塾と2泊3日の経営指針セミナーに参加されて、会社がどうなったかを報告していただきます。

16 日 18:30—21:00

筑紫支部  
12月例会

徹底的に会員交流！

■ 二日市温泉 大観荘

20 日 18:30~20:30

FAST連携  
“くるま座”交流会

自社のプロジェクトや夢を大いに語ろう

～自社を知ってもらい、他社を知ること

つながり力を強め、共に成長しよう～

■ もつ鍋やまだ家 2階

福岡市中央区長浜 1-2-5 ☎ 092-714-7075

11月の中小企業経営者フォーラムでは九州経済産業局の滝本局長より直々に「九州成長戦略アクションプラン」を学びました。ここで得た時代の流れと企業発展のヒントを、これから自社のアクションプランに落とし込んでいきましょう。

12月例会では、その前段階として、会員の皆さんで、ざっくばらんに会社のことを語り合う機会を設けました。現在進めておられるプロジェクトや温めている夢をぜひこの例会にお持ち寄りください。つながり力が大事にされる今こそ、皆さんで情報を共有し、協力や連携の可能性を見つけましょう。

16 日 18:30—21:00

大牟田支部  
12月例会

大牟田の明るい未来を考える！～「若者があふれる街、高齢者が住みやすい街、中小企業が元気な街」を目指して～

■ 大牟田商工会議所大ホール

パネルディスカッション形式で10年後、20年後の地域のために今からできることを考えます。そして12月例会での学びを1月21日開催のシンポジウム(大牟田支部1月例会)へとつなげていきます。

17 日 18:30—21:00

筑豊地区  
'11大望年会

■ ライジング迎賓館

直方市古町 17-14 ☎ 0949-22-3313

19 日 18:00~21:00(予定)

女性部委員会  
12月勉強会

■ プラザホテル 福岡市中央区大名1-9-63

21 日 18:30—20:30

福博支部  
12月例会&大忘年会

0からのスタート! 私が学んだ人との繋がりを

■ エクセルホテル東急

福岡市博多区中洲 4-6-7 ☎ 092-262-0109

■ 富永 真由美氏 株式会社まゆみ 代表取締役 (福博支部)

埼玉で経営していた土建業を廃業し、人生リスタートの場として選んだ場所は遠く九州は中洲。そして選んだ職種は未経験の飲食業。人(スタッフ)と一緒に育てるお店づくり、人(お客様)との関わり方。5年間と言う短い期間ですが私なりに気付いたこと、同友会と出会い学んだ事をお話したいと思います。

19 日 18:30—20:00

有明支部  
12月例会

経営指針(事業計画)発表会を体験して

～ Impossible is Nothing ～

■ 大川信用金庫 本店 会議室

大川市大字榎津 305-1 ☎ 0944-86-5131

■ 福田 秀一氏 福田病院 副院長 (有明支部)

今回は、福田病院 副院長 福田 秀一氏に同友会との出会いをきっかけとした経営指針作成の体験発表を頂き、経営指針を通してどう経営が変わってきたのか?今後どう変えて行きたいのか?など意見交換をおこないます。また、各社の来年のさらなる発展へ向け、支部会員同士の交流を深める望年会を開催いたしますので、併せて多くのご参加をお待ちしております。

21 日 18:30—21:00

北九州支部  
12月例会

2011年を語ろう!「全員参加の経営体験報告！」

■ リーガロイヤルホテル小倉

北九州市小倉北区浅野 2-14-2 ☎ 093-531-1121

19 日 18:30—21:00

かすや支部  
12月例会

売上低迷の原因を探れ！

～みんなの知恵を借りて経営を立て直そう

会議・意思決定の手法 “ワークアウト”を学ぶ～

■ 福岡県中小企業振興センター 11F 同友会会議室

福岡市博多区吉塚本町 9-15 ☎ 092-622-0011

■ 釜堀 隆司氏 釜堀税務会計事務所 所長 (かすや支部)

「売上が落ちてきた」、「リポート率が下がっている」、「赤字が続いている」そんなときに、あなたの会社ではどう考え、どう行動しています

2012 1月

21 日 10:00~22 日 ~12:00

役員研修大学

ひろく、ふかく、実践的に、同友会理念を学ぶ

■ サンピア福岡

福岡市西福岡 4-4-1 ☎ 0940-42-2105

大学という名前がついているので堅苦しく聞こえますが・・・実はなごやか。また、将来の同友会の役職を約束するものでもありません。2日間にわたり、福岡でトップクラスの同友会理念の実践者を囲んで他支部の役員、役員経験者と交流し、自分自身や会社を振り返ること、いままでとは違ういろんなことが見えてきます。

**2 金** 18:30~21:00

中央支部  
大忘年会例

「企業連携でビジネス強化」できたかな？  
～仲間の仕事をもっと知れたかな？ 大望年会～

■平和楼 天神本店

福岡市中央区天神2-6-42-2F

「一気に駆け抜けた人」「一歩一歩、歩んできた人」「一休みした人」それぞれだとは思いますが、中央支部恒例の大望年会で大いに盛り上がり、来年へのステップとしましょう!担当は三役とラビット会です。万障お繰り合わせの上ご出席賜りますようお願い申し上げます。

**3 日** 14:00~18:00

青年支部  
12月例会

青年経営者の躍進～青年経営者には体力と【しん友】が必要不可欠!!～

■グローバルアリーナ 宗像市吉留46-1

■山田 雄二氏 株式会社タイムズスクエア 代表取締役

会社を健全に運営することも、社員や取引先との潤滑なパートナーシップを継続していく事にも体力が必要です。今回の例会では、病気・怪我をしない体作りと、規律やチームワークの大切さを学びます。

**3 日** 18:30~21:00

玄海支部  
12月例会

『同友会の未来を語ろう!』+『望年会』

■ソラリア西鉄ホテル17F 「トランスブルー」

県理事・地区幹事を招いて、グループ討論をしてみよう!

◇日ごろ疑問に思う事や意見を話そう!

◇玄海支部の良いところを知ってもらおう!

◇県理事や地区幹事の皆さんと繋がりを大きくして、同友会がもっと発展できるような場づくりを始めよう!

**3 日** 9:00~17:00

経営指針作成「あすなる塾」(筑豊会場)

■飯塚研究開発センター

飯塚市川津680-41 ☎0948-21-1150

『あすなる塾』は同友会における経営指針の基礎知識を学習する1日セミナーです。

**5 月** 18:30~21:00

福友支部  
12月例会

全員集合!大望年会

■イル・パラッツォ

**6 日** 18:30~21:00

久留米支部  
12月例会

大いに語り合おう、企業経営と同友会活動

■ドラゴンカフェ

久留米市小頭町1-1 ☎0942-37-1136

■稲吉 勝富氏 株式会社寿ダイニング 専務取締役(久留米支部)

今回の例会は、厳しい経営環境の中、飲食業界で店舗展開しています(株)寿ダイニングの稲吉氏の体験報告を聞き、その後 稲吉氏の経営するドラゴンカフェにて忘年交流会を開催します。日頃語り合えない方と多いに語り合い交流を深めましょう。

**8 木** 18:30~21:00

りょうちく支部  
12月例会

地域に根ざし、差別化にこだわった経営

～新たなチャンネルの模索～

■JAにし 『アルカス吉井』

うきは市吉井町682-1 ☎0943-74-2200

■岡田 義広氏 クロボー製菓株式会社 代表取締役(久留米支部)

「黒棒」といえば誰もがなつかしむ永遠のお菓子です。伝統と商品力を基礎に、脈々と続けられた経営の中で、地域にはなくてはならない企業となっています。更にブランドづくりをすすめ、社員と一丸となって顧客満足の追求をめざしてすすめられている現状を報告いただきます。

**9 金** 18:30~21:00

女性部委員会  
経営革新チャレンジセ  
ミナー第5回勉強会

■同友会会議室

■武末 好博氏 財団法人福岡県中小企業センター・経営支援グループゼネラルマネージャー

勉強会はグループワークを中心に、意見交換を行いながらお互いにアイデアを出し合います。今回のテーマは、「ビジネスプラン発表(各社の新規ビジネスの内容を簡単に発表)」です。

**10 日** 9:30~18:00

経営指針作成「あすなる塾」(北九州会場)

■AIMビル7階 71会議室

小倉北区浅野3-8-1 ☎093-622-6230

『あすなる塾』は同友会における経営指針の基礎知識を学習する1日セミナーです。

**13 火** 18:30~20:00

地球環境問題委員会  
12月勉強会

日本を元気にする海外水ビジネス  
～北九州市の官民連携による取り組み～

■同友会会議室

福岡市博多区吉塚本町9-15 振興センタービル11F

■福永 泰之氏 北九州市建設局下水道河川部 海外水ビジネス担当課長

世界の水ビジネス市場は、経済成長の著しいアジアを中心に、2025年には約87兆円の規模に成長すると見込まれており、日本の元気復活に向け、大変有望です。そのため、北九州市においては、「環境」と「経済」の両立を目指す「緑の成長戦略」の重要な柱の一つとして、海外水ビジネスを積極展開することにしています。今回の勉強会では、北九州市が進める海外水ビジネスの取組事例(下水道分野)を紹介することで地元企業の関心、参画意欲を高め、官民がそれぞれ有する強み、英知のさらなる結集と新たな展開を目指します。

**14 水** 18:30~21:00

東支部  
12月望年会

今だからこそ絆を大切に

■ハイアットリージェンシー福岡

福岡市博多区博多駅東2-14-1 ☎092-452-2552

仕事でも遊びでも絆を深めるための望年会としたり、例会はビジネス交流、懇親会はブロック対抗戦でブロックの絆を深める会にしたいと思っています。

**14 水** 18:00~22:00

南支部  
12月例会

山田流「人を生かす経営」に学ぶ!  
～感動を与えれば、社員はがんばる～

■アーフェリーク迎賓館

福岡市博多区祇園町6-29 ☎092-282-7060

■山田 昭男氏 未来工業株式会社 取締役相談役(岐阜同友会)

未来工業は、1965年岐阜県で4人の劇団員の仲間とスタートしました。現在では「タイムカードなし」「ノルマなし」「残業なし」休日数は日本一といわれており年間140日。そのような環境の下でありながらも売上高は250億に上り経常利益率16.5%。創業以来赤字なしの超優良企業に成長させております。この高収益を生み出す背景にある社員のやる気を引き出すさまざまな仕掛け、社員のやる気、自主性に任せ「常に考える」をモットーに躍進する企業の秘密「山田流人を生かす経営」を報告頂きます。また、二部では大忘年会を行います。今回の会場は結婚式場にて開催します。会員の皆様楽しんでいただける催しも企画しております。

# 新サービスご紹介

## 「経営革新」で 企業の経営戦略を明確化！

モモテクネット株式会社 (Lumina PC カレッジ)

代表取締役

百田 輝子  
もまた てるこ  
かすや支部



私どもの会社は糟屋郡須恵町を拠点に、平成

9年よりパソコン教室を開設しております。地域に根差したパソコン教室としてだけでなく、NECとの提携や厚生労働省・総務省の認定事業などを通して糟屋郡内でのブランド力を向上させてきました。

しかし、厚生労働省の教育訓練制度の内容が改定され受講生が激減し、さらに長引く不景気もあってパソコン教室の生徒も伸び悩んでおりました。

そうした中で、平成20年に中小企業庁が実施する「経営革新計画」の策定を行い、認定を受けていましたが、計画の更なる見直しをするために今回再度「経営革新」を申請いたしました。

申請するために、経営計画を実施した際の「経常利益の伸び率」「付加価値額の伸び率」が必要になります。前回の申請時は私一人の力で計画立案を行いました。今回は幹部社員と経営

略会議を何度も開き、今後の方針を明確化・明文化したことで、それぞれの目的意識がはつきりし、活発な意見交換もあってスムーズに計画立案ができました。また、経営戦略が共有化できたことで今後の方向性が明確になり、現在の求職者向け職業訓練に頼る体制から、雇用調整助成金訓練の促進営業や企業内新人研修の請負といった新しい事業の拡大に向けた取り組みができるようになりました。さらには、NPO法人の設立、ISO国際認証の取得、大学へのパソコン授業のアプローチ等、これまででは到底考えられなかった高いハードルへも挑戦していく決心ができました。

「経営革新」を認定していただくことで、税金・融資・補助金などの支援といった財政面だけでなく、中期的な経営計画の立案とそれに向けた取り組み意識の向上など、目に見えない

様々なメリットを感じています。

どうぞ、皆様方も『経営革新』について考えてみてはいかがでしょうか。社内意識だけでなく、私自身の目標も明確になり、それに向け社員一丸となつて取り組む姿勢が会社の安定に繋がることをひしひしと感じる日々です。

また、企業内でのパソコンの導入、パソコンスキルの向上および自己啓発の機会を提供、コンピュータウイルス対策など私どもにご相談をいただけたいと思います。



モモテクネット株式会社  
(Lumina PC カレッジ)

糟屋郡須恵町佐谷 355-2  
TEL 092-931-0131

いろいろな治療院に  
いったけど治らない  
慢性腰痛



自社開発商品

無料お試し

価格ご相談

巻くだけで改善!

遠赤外線 腰痛ベルト

詳細は URL <http://www.yo-tuu.jp/>



株式会社 創陽 代表取締役 森 二三夫

春日市宝町 2-20-2 TEL 092 (581) 3630  
フリーダイヤル 0120-82-3630

# 2011年度 第7回理事会報告

■日時：2011年11月11日(金) 15:00～18:00

■会場：福岡県中小企業家同友会会議室

■出席：23名(欠席委任11名) 出席率：67.6%

■議長：樋口副代表理事

## □開会あいさつ(中村代表理事)

11月7日開催した「第23回福岡県中小企業経営者フォーラム」は、このような厳しい状況の中、事前登録が1000名を超え、内容も成功裏に終えることができたことは、実行委員や理事、地区、支部の役員のみなさんの努力のおかげと感謝します。

11月8日～9日には、中同協の政策委員会中小企業憲章推進本部合同の会議が開催されました。その中で東京同友会は、復興増税等について安易な増税ではなく、経費削減で財源捻出を！とのアピールを発信することです。政府は、消費税を2015年度までに10%に上げる事を掲げ、その法案を来年度中に決める方針を打ち出しています。行政や国会などの機能を見直し経費削減が徹底されていない中で増税については「(反対)運動」を起こす必要があるのではないかと感じています。

## ■報告事項

### 1.第23回福岡県中小企業経営者フォーラム開催報告(田浦担当代表理事)

資料に基づき、当日の参加数(812名)の報告がありました。詳しい報告は次回理事会で行う事としました。

### 2.東日本大震災復興支援活動報告(井上事務局長)

10月13日～26日までの2週間、若手同友会への支援にいった井上事務局長より、「応援のつもりがかえって自分の学びが大きかった。なにより理念を実践するすごさを実感した。増強は社会貢献であるとの思いを強くし確信を持った。詳しい内容はレポート(7枚)を読んでいただきたい」と、報告がありました。

### 3.前回理事会以降の活動(事務局長)

資料に基づき、1ヶ月間の活動と会員、ゲスト(入会対象者)の延べ参加数の報告がありました。フォーラムが開催されたこともあり、延べ1513名の会員と285名のゲスト参加があったこと、対外的には第5回マスコミ懇談会、市長交代後はじめての福岡市長懇談会が開催されたことが報告されました。

### 4.対外的対応

#### ①CD作成後援依頼(中村代表理事)

・前回理事会で決定したCD作成に関して、地区や支部から「趣旨に反対するものではないが、決定のプロセスを大事にして予め相談してほしい」という意見に対して改めて経過説明がありました。その内容は、「2012年3月に大震災発生から1年になるので、そこに応援歌を発売するという期限があるため、合唱の会場手配、出演者選抜、行政への後援・協力依頼、CD作成(プレス、ジャケット印刷等)などの日程を逆算すると前回理事会がぎりぎりだった。趣旨から判断して同友会の50周年として取り組む事が、結果として会員増強にもつながると判断した。」ということでした。

・現在の自治体への後援依頼状況が報告され、福岡県、福岡市、直方市、飯塚市へは訪問して内諾を得ていること、今後北九州市、久留米市、大牟田市、西日本新聞社へ後援依頼に行くことが報告されました。

・以上の報告を、支部長および支部会員に理事より伝えて欲しいとの依頼がありました。

#### ②大牟田支部新春講演会の後援依頼(黒田地区会長)

承認されました。

#### ③大連チャレンジショップ運営協議会への支援継続のお願い(伊藤栄樹国際交流委員長)

平成25年3月31日まで、同友会事務局が大連チ

ャレンジショップ運営協議会の事務局を引き受けることが報告され確認されました。尚、継続する条件として、参加団体がそれぞれのの会員に対して一定の役割を果たすことで、事務局業務の円滑化をはかる改善をする事も報告されました。

## 5.会員企業のうごき(事務局長)

### ①経営革新計画承認企業(4社)

②第10回福岡県男女共同参画表彰企業受賞  
・社会における女性の活躍推進部門(2社)  
・女性の先駆的活動部門(1名)

### ③第13回福岡県産業デザイン賞受賞(1社)

## ■審議事項

### 1.2012年度福岡県の中小企業施策に対する要望と提言(岸野政策金融室提言部会長)

資料に基づき、最終案を提起しました。

出された意見は2つ

・森の復活による地域環境の整備について、もう少し加筆してほしい

・税制の、法人税等についての記述をもう少し分かり易くしてほしい。

以上を政策金融室で修正する事を前提に、承認されました。

### 2.福岡県への政策要望(中山代表理事)

資料に基づき提起、承認されました。今後の地区幹事会、支部役員で報告し、福岡県へ提出することを確認しました。

### 3.各種規定の見直し(長井総務財政室長)

#### ①会員資格および会費等に関する規定

入会資格の個人事業者について意見がありましたが、現時点ではこの規定で承認しました。その上で、意見を受けて引き続き総務財政室で検討の上、改定の必要があれば理事会に提案する事になりました。施行は2012年1月11日とします。

#### ②総会運営細則

地区幹事会、支部役員会等で協議し、次回理事会で意見を持ち寄り最終承認をするために、継続審議としました。

### 4.情報の取り扱いに関するガイドライン

#### (貞池広報情報化副本部長)

会の内外における損害発生への対処を、担当者個人責任にしないように修正して改めて提案があり、承認されました。

### 5.除籍、退籍審議(長井総務財政室長)

1名の除籍を承認しました。

## ■協議事項

### 1.前半期活動総括と後半期の活動

#### (中山代表理事)

・本部、室、委員会に関する総括は、ビジョン委員会での協議をふまえて報告されました。

・地区、支部の活動については各地区会長より報告されました。

・この半期総括を踏まえ、12月理事会で、2012年度運動方針骨子を協議するときに活かしていくことを確認しました。

### 2.会員増強のとりくみ(田浦会員増強戦略副本部長)

・10月会員数(1984名対前月比▲5)、退会申し出者、「ひとりが一人の紹介運動」(10月末集約、202名の会員が324名の候補者紹介)などが報告されました。また第23回経営者フォーラムのゲスト参加状況が報告されました。

・これらをもとに各地区、支部で増強にむけた動きを強化することを確認しました。

## 3.本部・室・委員会活動に関する課題検討

### ①2011年度広報・情報化交流会(貞池広報情報化副本部長・中村代表理事)

11月19日～20日に開催される交流会について、広報情報化は組織戦略そのものであり、理事をはじめ地区役員、支部長の参加の要請がありました。

### ②緊急アンケートの実施(中村代表理事)

経営環境の変化の今、通常の景況調査とは別に緊急アンケートを発信することが確認されました。

### ③委員会登録状況(田浦代表理事)

引き続き、登録を進めることを確認しました。そのために、「なぜ登録するのか」の趣旨を明確にした呼びかけをつくることと、ブロックなどきめ細かに登録を促進する事が確認されました。

### ④パーフェクトマナーブック改訂および発行費用立替について(時枝委員長)

改訂版を1000部作成する必要があると報告され、作成費用の立替が承認されました。尚、最終的な立替金額は見積もり確定次第報告する事となります。

### ⑤地球環境問題委員会 12月勉強会案内

#### (事務局長)

チラシにもとづき案内がありました。

### ⑥国際交流委員会香港訪問ツアー実施案内

#### (伊藤栄樹国際交流委員長)

2012年2月5日～7日実施

### ⑦委員会行事の収支報告(事務局長)

・第5期経営指針作成セミナー(8月)収支報告  
・女性部特別勉強会収支報告

### 4.会員バッチの新会員への渡し方

#### (中野福岡地区会長)

会員バッチの渡し方について、各支部ごとで判断していいとの判断を受けて、福岡地区は入会承認書と共に郵送する事が報告されました。(他地区は、各支部共に例会で贈呈、欠席の場合は企業訪問して渡す)

### 5.会外より要請事項・新聞報道記事(事務局長)

・開催行事の案内(見る資料参照)

・福岡県緊急節電対策本部5%以上の節電協

力要請

・各新聞記事の紹介

## □開会あいさつ(中山代表理事)

東北復興にむけては、報道されている状況だけでなく真の現状を知る事の大事さがあると思います。そういう意味では事務局の井上さんのレポートをとらえていきたいと考えます。精神的な支援の重要性では「Smile Again」の意味はあると思います。福岡同友会内での決め方や伝え方の不十分さによる信頼関係のひびを修復し、信頼関係の回復が急務とらえています。そのために先頭に立って全力で取り組んでいきたいので、期待もしてほしい協力もお願いします。次回理事会では、次年度運動方針を討議するので大いに意見を出し合う理事会を準備したいと思います。

## 訃報

山田 暁子(やまだ あきこ)さん  
株式会社ヤマダ 代表取締役社長  
(久留米支部)

10月28日ご逝去されました。  
謹んでご冥福をお祈りいたします。



**有限会社 うらかわ園芸**  
 観葉植物のことなら何でもご相談ください

おかげさまで今年で創業 36 周年を迎えます。  
 「私たちは、花と緑を通して、快適で安らぎのある空間を提供します」という経営理念のもと、主としてオフィス環境への観葉植物リースを福岡市近郊に展開しております。お客様の喜びこそが私たちの喜びです。何なりとお声かけください。

福岡市博多区空港前2丁目16-5  
 〒812-0002 TEL 092-611-4507  
 FAX 092-611-1922  
 URL: <http://www.urakawa.co.jp/>  
 Email: [green@urakawa.co.jp](mailto:green@urakawa.co.jp)

代表取締役  
**浦川 貴司**

(経営理念)  
 役に立つ事を喜び合える『STAFF大歓迎企業』  
 全ての原点は『役に立つ』。  
 保険のみならず全ての事で『役に立つ』事を実践し、実感する。『役に立つ』喜びを、STAFF全員で喜び合える。その上で企業として存続し続けることが、当社の望みです。

**Good SUPPORT!**  
 総合保険代理店 グッドサポート

株式会社グッドサポートは  
 生命保険・損害保険24社  
 を取扱うプロ代理店です。

総合保険代理店  
**株式会社グッドサポート**  
 〒812-0037  
 福岡市博多区御供所町2-63博多バルビル3F  
 地下鉄祇園駅1番出口徒歩0分  
 TEL092-263-6771 FAX092-263-6772  
<http://www.good-sp.co.jp>  
<http://www.facebook.com/GOOD.SUPPORT.INC>

あなたの著書に付加価値を

**梓書院**

人が時代を動かし、時代が人を進化させる。出版の分野においても、このテーマはまさに生きています。本は単なる印刷物ではありません。長年培ってきた梓書院の編集・造本技術があなたの本を更に価値ある一冊に高めます。

株式会社 梓書院  
 代表取締役社長 田村 志朗  
 電話：092-643-7075 FAX：092-643-7095  
 ホームページ：<http://www.azusashoin.com>  
 e-mail：[mail@azusashoin.com](mailto:mail@azusashoin.com)

**Chantilly シャンティエ**

代表 古屋 純平

忘年会プラン只今受付中!!

この広告を見てご来店された方に2000円OFFをさせていただきます。

福岡市博多区中洲4-1-9 ナイトプラザ中洲3F  
 TEL.092-282-6601 [chantilly-group.com](http://chantilly-group.com)

ご所有の戸建て・マンションを誠実に賃貸管理!!

家・マンションを大切に **貸したい時**

だから安心

- ご入居者は内部審査をクリアされた方のみ!
- 煩雑な諸手続、トラブル処理など一括代行!
- 毎月の集金代行、未収の場合の対処解決!

その他にも...適切なアドバイスで資産価値を守ります。責任を持ってオーナー様、入居者様との窓口になります。

**Cell-Vi**

グランセルヴィ  
 〒810-0801 福岡市博多区中洲2-5-5  
 中洲第1ビル7F  
 ☎ 092-282-7909

同友会 特別価格  
 3名様以上で... (税込)  
 おひとり様 **5,000円**  
 ※一言同友会会員 1とお願ひします

パチンコクマヤ ◆天神  
 Cell-Vi  
 ローソン  
 ファミリーマート  
 中洲大通り  
 祇園町 ◆

**リロケーションシステム**

住まい探し、不動産の売買もおまかせください

株式会社福岡リロケーション  
 福岡市中央区大宮2-6-13(平尾駅より徒歩3分)  
**092-531-8346** ☎092-531-9834  
 福岡リロケーション 検索 [info@fukuoka-relo.co.jp](mailto:info@fukuoka-relo.co.jp)  
<http://www.fukuoka-relo.co.jp>

クラウドシステムが御社の業務に革命をもたらします

IT導入に関するコンサルティングから、オーダーメイドシステムの構築まで、御社が抱える課題を最適なIT投資で解決に導きます。

戦略ある経営をするために次の一手を!

salesforce Action Plan Check Do Google

「もっと早くシステム導入すればよかった」と、言いたくなります。

株式会社 オルトクオ 代表取締役社長 坂本 匡史  
 福岡県福岡市博多区博多駅前2-9-28 商工会議所ビル 9階  
 TEL: 092-482-8877 FAX: 092-986-6865  
 ホームページ: <http://www.altqua.co.jp/> E-メール: [info@altqua.co.jp](mailto:info@altqua.co.jp)

生命保険代理店  
 有限会社 **コスモライフ**

代表取締役  
 とね き しげる  
**渡 木 繁**  
 ファイナンシャルプランナー (日本FP協会) No.010657

URL: <http://www.cosmolf.co.jp>  
 E-mail: [info@cosmolf.co.jp](mailto:info@cosmolf.co.jp)  
 〒811-1346 福岡市南区老司2丁目5-28  
 TEL: 092-564-5631 FAX: 092-564-5633

**pâtisserie ichiryu**  
 le plaisir gourmand des pâtisseries

パティスリー イチリュウ  
 取締役営業部長  
**納富 輝子**  
 ケーキ・洋菓子の販売

〒810-0005 福岡市中央区清川2丁目16-5  
 TEL (092) 531-5268 FAX (522) 522-6074

結婚式の引菓子のご用命も承ります